

2021年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年10月15日

上場会社名	五洋食品産業株式会社	上場取引所	東
コード番号	2230	URL	http://www.goyofoods.co.jp/
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)舩田 圭良	
問合せ先責任者	(役職名)取締役管理部長	(氏名)持丸 直之	(TEL)092(332)9610
四半期報告書提出予定日	2020年10月15日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第1四半期の業績（2020年6月1日～2020年8月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第1四半期	353	△23.3	△14	—	△17	—	△9	—
2020年5月期第1四半期	461	14.9	△0	—	△5	—	△6	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第1四半期	△5.25	—
2020年5月期第1四半期	△3.67	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年5月期第1四半期	2,635	502	19.0
2020年5月期	2,412	512	21.1

(参考) 自己資本 2021年5月期第1四半期 499百万円 2020年5月期 509百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年5月期	—				
2021年5月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年5月期の業績予想（2020年6月1日～2021年5月31日）

2021年5月期の業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響が不透明なため、未定としております。合理的な見積もりが可能となりました時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年5月期1Q	1,807,172株	2020年5月期	1,807,172株
2021年5月期1Q	740株	2020年5月期	740株
2021年5月期1Q	1,806,432株	2020年5月期1Q	1,806,432株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（2020年6月1日から2020年8月31日まで）におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、社会・経済活動が大きく制限されるなか、企業収益や景況感の悪化、個人消費の減退やインバウンド需要の急減など厳しい状況で推移しました。政府による緊急事態宣言の解除後も、経済活動の回復に向けた動きは鈍く、依然として先行き不透明な状況が続いています。

とりわけ、当社の事業は需要の季節変動が大きく、毎年夏場にあたる第1四半期会計期間の売上高が最も低くなる一方で、第3四半期会計期間の12月が最需要期にあたります。

このような経営環境のなか、当社は4つの販売チャネルのそれぞれについて、新規の取引拡大に努めました。とりわけ「飲食店等（プロ）向け業務用スイーツ事業（業務用チャネル）」においては、東京アラートの解除、全国的な県外移動自粛の解除に伴い、飲食店の営業時間制限が撤廃されたことから、店内飲食の客足が戻り始め、外食産業は底打ちの傾向が強まってきました。しかし、業態によって大きな差が出ており、当社もその影響を受け、前年の売上を下回る結果となりました。また「宅配向けスイーツ事業（宅配用チャネル）」においては、自宅での食事へ急速にシフトしていることから、生活協同組合（コープ）で全国的に組合員数が増加傾向にあり、当社の売上は堅調に推移しております。

さらに、タイ王国 Srifa Frozen Foods Co.,Ltd.との間で、当社のレシピ・仕様書提供に関する業務提携契約を締結しました。現状の輸出版売以外にロイヤリティによる収入も取り入れることで、今後の収益、販路の拡大に努めてまいります。

一方、利益については、販売管理費のコストダウンに努めましたが、生産量減少に伴う操業度低下の影響をカバーするに至りませんでした。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は353,454千円（前年同四半期は461,072千円、107,618千円の減収）、営業損失は14,668千円（前年同四半期は営業損失829千円、13,839千円の悪化）、経常損失は17,108千円（前年同四半期は経常損失5,708千円、11,400千円の悪化）、四半期純損失は9,474千円（前年同四半期は四半期純損失6,627千円、2,847千円の悪化）となりました。また、当社が重要業績評価指標と位置付けているEBITDAについて、当第1四半期累計期間では15,020千円（前年同四半期は30,619千円、15,598千円の減少）、EBITDAマージンは4.2%（前年同四半期は6.6%、2.3ポイント下降）となりました。

※EBITDA＝営業利益+減価償却費等の非現金支出費用

※EBITDAマージン＝EBITDA÷売上高

なお、当社は冷凍洋菓子事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、前事業年度末と比べ223,093千円増加し、2,635,261千円となりました。これは主に、売掛金が65,117千円減少したものの、現金及び預金が312,179千円増加したことによるものであります。

(負債)

負債合計は、前事業年度末と比べ232,569千円増加し、2,132,704千円となりました。これは主に、買掛金が93,806千円減少したものの、短期借入金が150,000千円増加及び長期借入金が増加した236,393千円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末と比べ9,475千円減少し、502,556千円となりました。これは主に、四半期純損失9,474千円を計上したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して312,179千円増加し、593,020千円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は64,152千円(前年同四半期は9,202千円の使用)となりました。これは主に、売上債権の減少65,898千円、減価償却費29,775千円を計上したものの、仕入債務の減少93,806千円、賞与引当金の減少28,189千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,236千円(前年同四半期は5,189千円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,531千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は377,569千円(前年同四半期は69,772千円の使用)となりました。これは主に、長期借入金による収入260,000千円、短期借入金の純増加額150,000千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月期の業績予想につきましては、2020年7月14日に公表しましたとおり未定としております。新型コロナウイルス感染症の収束見通しが立ち、当社業績への影響が適正かつ合理的見積りが可能となりましたら、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	280,840	593,020
売掛金	252,815	187,698
電子記録債権	12,238	9,875
たな卸資産	310,860	304,865
その他	12,567	23,444
貸倒引当金	△215	△169
流動資産合計	869,107	1,118,736
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	850,098	837,247
機械及び装置(純額)	276,818	265,548
土地	314,213	314,213
その他(純額)	79,786	77,780
有形固定資産合計	1,520,917	1,494,790
無形固定資産	2,991	2,780
投資その他の資産		
投資有価証券	148	147
破産更生債権等	672	672
投資不動産(純額)	16,436	16,371
その他	2,347	2,259
貸倒引当金	△622	△622
投資その他の資産合計	18,982	18,828
固定資産合計	1,542,891	1,516,398
繰延資産	168	126
資産合計	2,412,167	2,635,261
負債の部		
流動負債		
買掛金	203,058	109,252
短期借入金	150,000	300,000
1年内償還予定の新株予約権付社債	219,912	219,912
1年内返済予定の長期借入金	99,645	90,821
未払法人税等	826	206
賞与引当金	28,189	—
その他	119,680	97,296
流動負債合計	821,311	817,488
固定負債		
長期借入金	1,074,935	1,311,328
退職給付引当金	3,862	3,862
繰延税金負債	25	25
固定負債合計	1,078,823	1,315,216
負債合計	1,900,135	2,132,704

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	176,310	176,310
利益剰余金	233,536	224,061
自己株式	△448	△448
株主資本合計	509,398	499,923
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49	49
評価・換算差額等合計	49	49
新株予約権	2,584	2,584
純資産合計	512,032	502,556
負債純資産合計	2,412,167	2,635,261

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年6月1日 至2019年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自2020年6月1日 至2020年8月31日)
売上高	461,072	353,454
売上原価	327,340	256,534
売上総利益	133,731	96,919
販売費及び一般管理費	134,560	111,588
営業損失(△)	△829	△14,668
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	1	1
受取家賃	207	207
受取補償金	49	32
物品売却益	114	21
助成金収入	—	2,000
受取保険金	471	—
保険解約返戻金	550	—
その他	149	298
営業外収益合計	1,551	2,567
営業外費用		
支払利息	6,211	4,817
その他	219	190
営業外費用合計	6,430	5,007
経常損失(△)	△5,708	△17,108
特別利益		
補助金収入	—	20,675
特別利益合計	—	20,675
特別損失		
休業補償金	—	12,834
特別損失合計	—	12,834
税引前四半期純損失(△)	△5,708	△9,267
法人税、住民税及び事業税	206	206
法人税等調整額	712	—
法人税等合計	918	206
四半期純損失(△)	△6,627	△9,474

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年6月1日 至2019年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自2020年6月1日 至2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△5,708	△9,267
減価償却費	31,381	29,775
貸倒引当金の増減額(△は減少)	70	△46
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,475	△28,189
受取利息及び受取配当金	△8	△7
支払利息	6,211	4,817
社債発行費償却	42	42
新株予約権発行費償却	37	—
補助金収入	—	△20,675
助成金収入	—	△2,000
休業補償金	—	12,834
売上債権の増減額(△は増加)	△106,601	65,898
たな卸資産の増減額(△は増加)	△57,226	5,995
その他の資産の増減額(△は増加)	7,481	△370
仕入債務の増減額(△は減少)	102,217	△93,806
未払金の増減額(△は減少)	33,394	△17,276
未払又は未収消費税等の増減額	△22,026	8,503
その他の負債の増減額(△は減少)	8,964	△9,991
小計	△4,245	△53,765
利息及び配当金の受取額	8	7
利息の支払額	△4,139	△6,347
法人税等の支払額	△826	△826
助成金の受取額	—	2,000
補助金の受取額	—	7,613
休業補償金の支払額	—	△12,834
営業活動によるキャッシュ・フロー	△9,202	△64,152
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,569	△1,531
貸付けによる支出	△1,200	—
貸付金の回収による収入	134	161
その他	446	133
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,189	△1,236
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	150,000
長期借入れによる収入	—	260,000
長期借入金の返済による支出	△69,772	△32,431
財務活動によるキャッシュ・フロー	△69,772	377,569
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△84,163	312,179
現金及び現金同等物の期首残高	476,352	280,840
現金及び現金同等物の四半期末残高	392,188	593,020

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。